

報告書抄録

ふりがな	おおいしじょういせき							
書名	大石城遺跡							
シリーズ名	一級河川大石城改修事業関係遺跡発掘調査報告書							
編著者名	瀬口眞司・加藤達夫・大國万希子・山田卓司							
編集機関	滋賀県教育委員会事務局文化財保護課				公益財団法人滋賀県文化財保護協会			
所在地	大津市京町四丁目1番1号				大津市瀬田南大萱町1732番2号			
発行年月日	平成28年(2016年)3月							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		世界測地系		調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号	北緯	東経			
おおいしじょういせき 大石城遺跡	おおつしおおいし 大津市大石 ひがしりゅうもん 東龍門 にちようめ 2丁目 さんちようめ 3丁目	252018	201-217	34度 54分 10秒	135度 54分 47秒	20140411 ～ 20140627	660㎡	一級河川 大石川改 修事業
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構	主な遺物		特記事項	
大石城遺跡	集落跡	鎌倉時代後期～ 室町時代前半		土坑	土師器・瓦器・ 輸入磁器・銭貨・ 漆塗り烏帽子		土坑から14世紀頃 の漆塗り烏帽子が出 土した。	
要約	土坑などの遺構を検出し、土師器・瓦器・輸入磁器・銭貨・碗形の鍛冶滓などが出土した。一部で12世紀に遡る遺構や15世紀初頭まで下る遺構が存在するが、大半は13～14世紀の遺構だと考えられるもので、この頃を中心とする時期にこの地点周辺で居住生活が営まれていたことが判明した。建物跡などは検出されておらず、居住域の中							